

最近の新潟県内の経済情勢

令和4年4月27日

財務省関東財務局
新潟財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

問い合わせ先
関東財務局 新潟財務事務所 財務課
電話番号 025-281-7503 内線 2200、2211

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

項目	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	➡

（注）令和4年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。雇用情勢は、持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	➡
生産活動	持ち直しの動きに一服感がみられる	供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている	➡
雇用情勢	緩やかに持ち直している	持ち直している	↗
設備投資	3年度は減少見込みとなっている	3年度は減少見込みとなっている	➡
企業収益	3年度は減益見込みとなっている	3年度は減益見込みとなっている	➡
企業の景況感	「下降」超幅が拡大している	「下降」超幅が拡大している	➡
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	➡
公共事業	前年を下回っている	前年を上回っている	↗

【先行き】

先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響を注視する必要があるほか、ウクライナ情勢等による不透明感がみられるなかで、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

乗用車新車登録届出台数、ホームセンター販売額は前年を下回っているものの、百貨店・スーパー販売額、ドラッグストア販売額、家電大型専門店販売額などは前年を上回っている。宿泊や飲食サービスはまん延防止等重点措置の解除を受け、持ち直しつつある。このように個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 1月上旬における福袋や初売セールが好調であったほか、新生活に備えて、足下ではパソコンやスマートフォン、生活家電の販売が昨年より上向いている。(家電量販店、中小企業)
- 半導体不足に伴う車両の納期遅れが続いているものの、人気車種を中心に契約件数自体は改善している。(自動車販売、中小企業)
- 1月下旬から3月上旬まで県内にまん延防止等重点措置が適用されていたため、巣ごもり需要が若干戻り、大容量パックの商品を中心に、まとめ買いによる買上点数の増加や客単価の上昇がみられた。(百貨店・スーパー、大企業)
- 1~3月期は降雪、厳冬が続いた影響もあり、灯油や暖房器具、防寒用品、雪かきなどの除雪用品が好調であった一方、例年同様に売れ始める個人用ガーデニング用品が低調であった。(ホームセンター、大企業)
- 例年、春休みに降ゴールデンウィーク前までは閑散期にあたるが、今年は「使っ得!にいがた県民割キャンペーン」の影響により、4月の週末はほぼ予約で埋まっており、平日も客足が増えている。また、ゴールデンウィーク期間中はほぼ満室となっており、以降も予約が入ってきている。(宿泊、中小企業)

■ **生産活動** 「供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている」

鉱工業生産指数を業種別にみると、輸送機械は前期比で低下しているものの、汎用・生産用・業務用機械、金属製品、化学などは前期比で上昇しており、生産活動は、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

- インバータなどの部品の仕入値が上昇しているほか、調達も困難になってきているため、一部製品に生産制約が生じている一方、建設機械については、北米で住宅投資の動きが活発化していることに加えて、現地の同業他社が部品等の供給制約により工場稼働できていないことから、当社への受注が大幅に伸びている。(生産用機械、大企業)
- 国内が厳冬で積雪も多く暖房機器が好調であったほか、海外においても昨年からの当社製品の引き合いが継続している。(金属、大企業)
- 今期に新発売した商品の生産に加えて、一部メーカーの生産停止を受けて代替調達先としての特需が発生しており、増産対応のため、足下では工場がフル稼働となっている。(食料品、大企業)
- 昨年末までは自動車メーカーの生産回復に伴って当社の売上も回復していたが、1月以降は新型コロナウイルス感染症の流行による影響や、半導体不足に伴う自動車メーカーによる再度の減産もあり、足下の生産は低迷している。(輸送機械、中小企業)

■ **雇用情勢** 「持ち直している」

新規求人数は増加しており、有効求人倍率は上昇していることから、雇用情勢は、持ち直している。

- 足下で従業員数が若干不足気味であるが、製造業における工場勤務が敬遠され、他の業種に人材が流れてしまっているのか、募集をかけても人材確保は難しくなっている。(製造業、大企業)
- 施工管理における有資格者が不足しており、建設業界で取り合いとなっている。また、30~40代の人材が極端に少なく、不足感は慢性化している。(建設、大企業)

■ **設備投資** 「3年度は減少見込みとなっている」

法人企業景気予測調査(4年1~3月期調査)で**3年度通期の設備投資計画**をみると、製造業は前年比9.6%の増加見込み、非製造業は同28.1%の減少見込みとなっており、全産業では同10.9%の減少見込みとなっている。

■ **企業収益** 「3年度は減益見込みとなっている」

法人企業景気予測調査(4年1~3月期調査)で**3年度通期の経常利益**(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業は前年比7.0%の減益見込み、非製造業は同13.8%の減益見込みとなっており、全産業では同11.1%の減益見込みとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業は減益見込み、中小企業は増益見込みとなっている。

■ **企業の景況感** 「『下降』超幅が拡大している」

法人企業景気予測調査(4年1~3月期調査)の**景況判断BSI**をみると、全産業では「下降」超幅が拡大している。先行きについては、4年4~6月期は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

■ **住宅建設** 「前年を上回っている」

新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家は前年を下回っているものの、分譲住宅は前年を上回っている。

■ **公共事業** 「前年を上回っている」

公共工事請負金額は、前年を上回っている。

発注者別にみると、国、独立行政法人等は前年を下回っているものの、県、市町村は前年を上回っている。

最近の新潟県内の経済情勢(令和4年4月判断)

(資 料)

目 次	(頁)
1. 個人消費	1~2
2. 生産活動	3
3. 雇用情勢	4
4. 設備投資	4
5. 企業収益	5
6. 企業の景況感	6
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	7
9. 企業倒産	8

令和4年4月27日

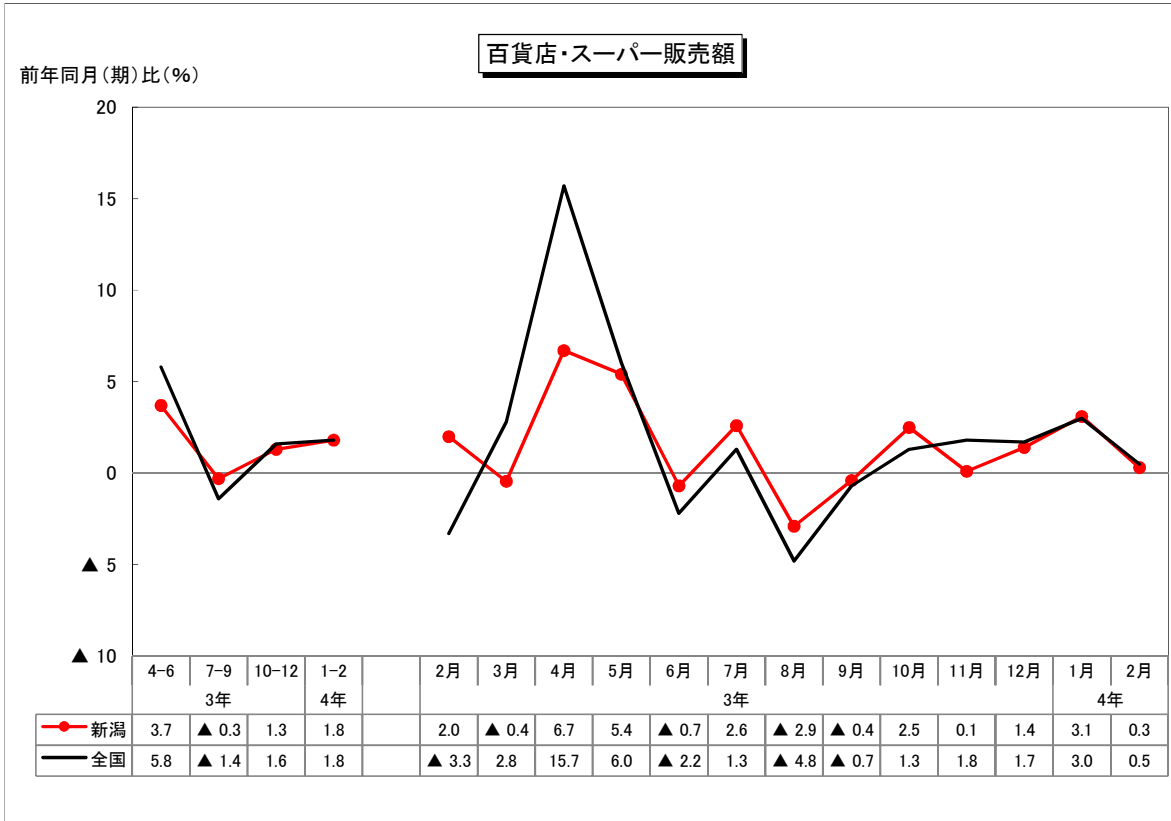
財務省関東財務局 新潟財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、
緩やかに持ち直している

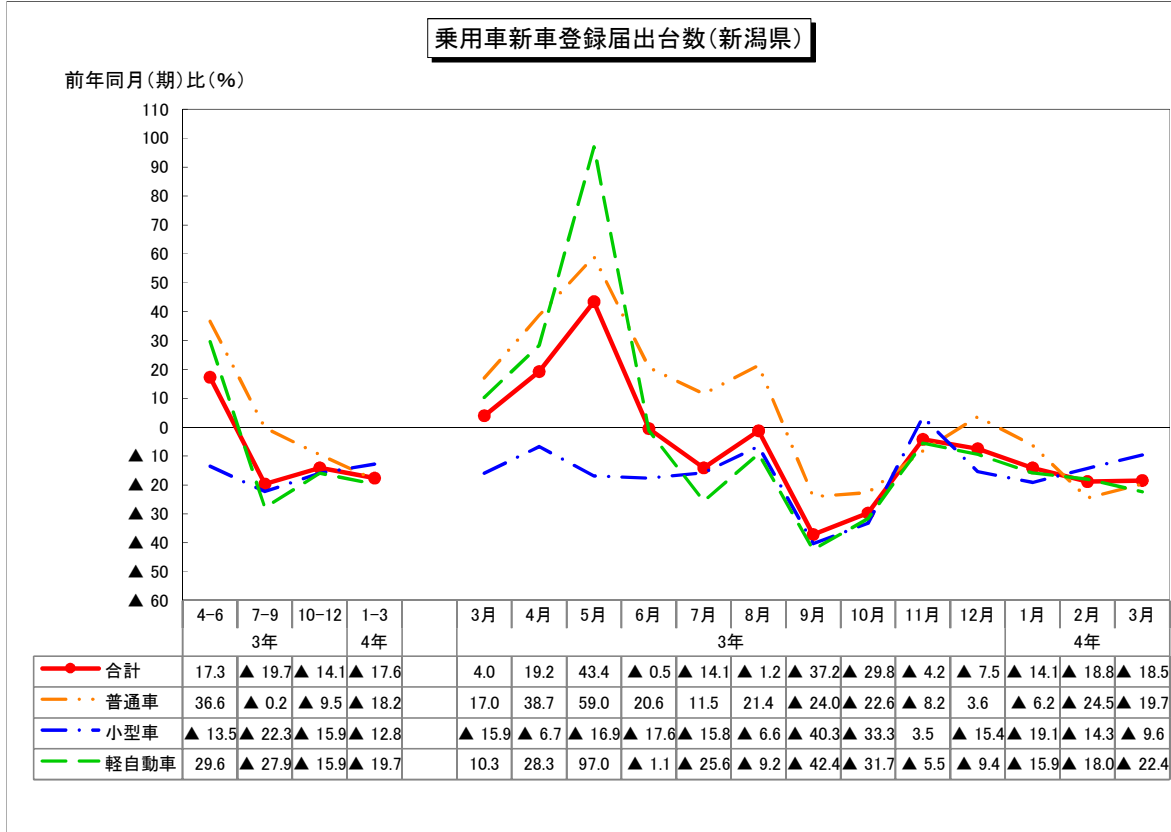
【グラフ1】



(注)前年同月(期)比は全店ベース。

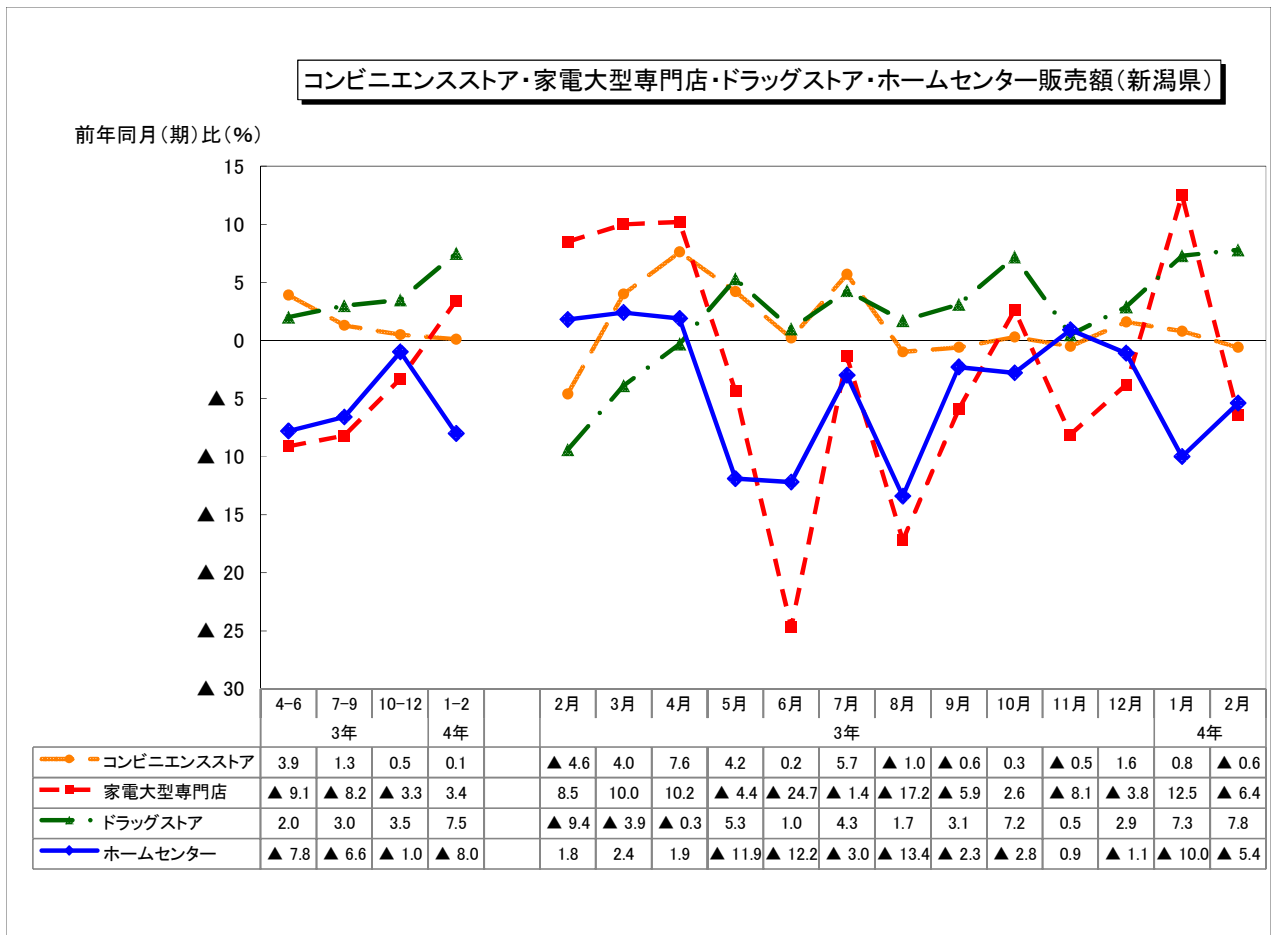
【経済産業省】

【グラフ2】



【日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会】

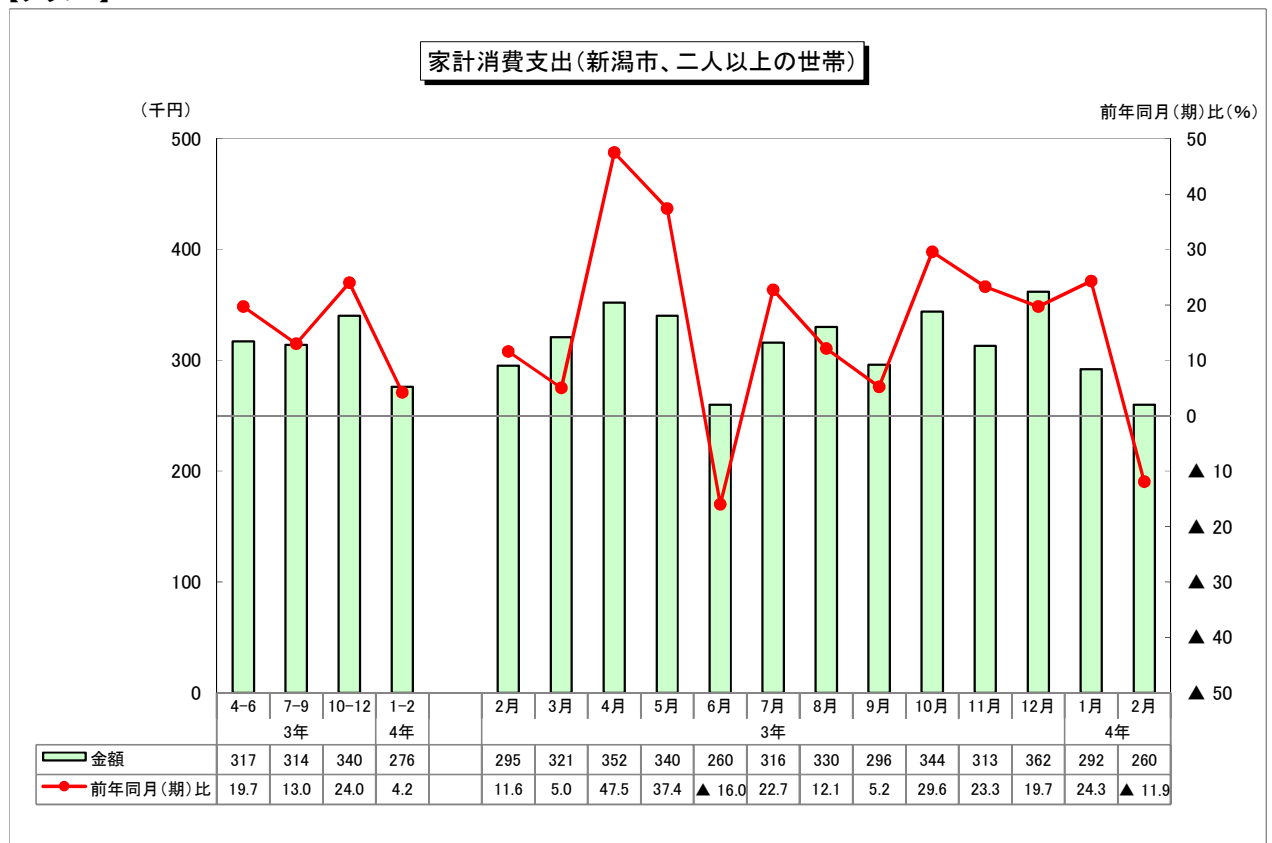
【グラフ3】



(注)前年同月(期)比は全店ベース。

【経済産業省】

【グラフ4】

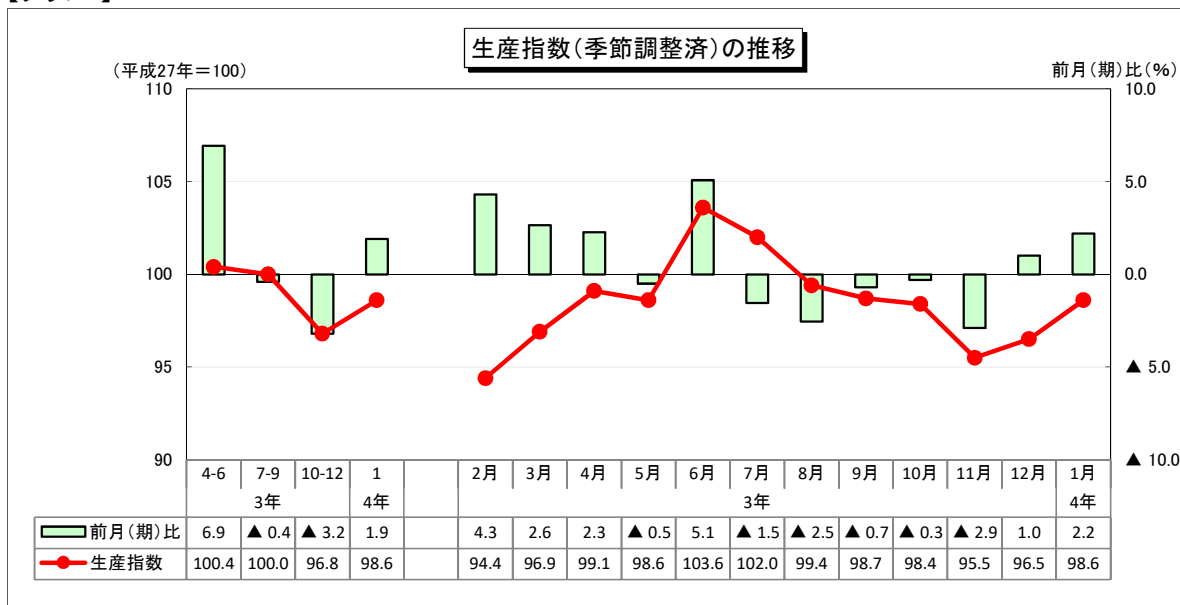


【総務省】

2. 生産活動

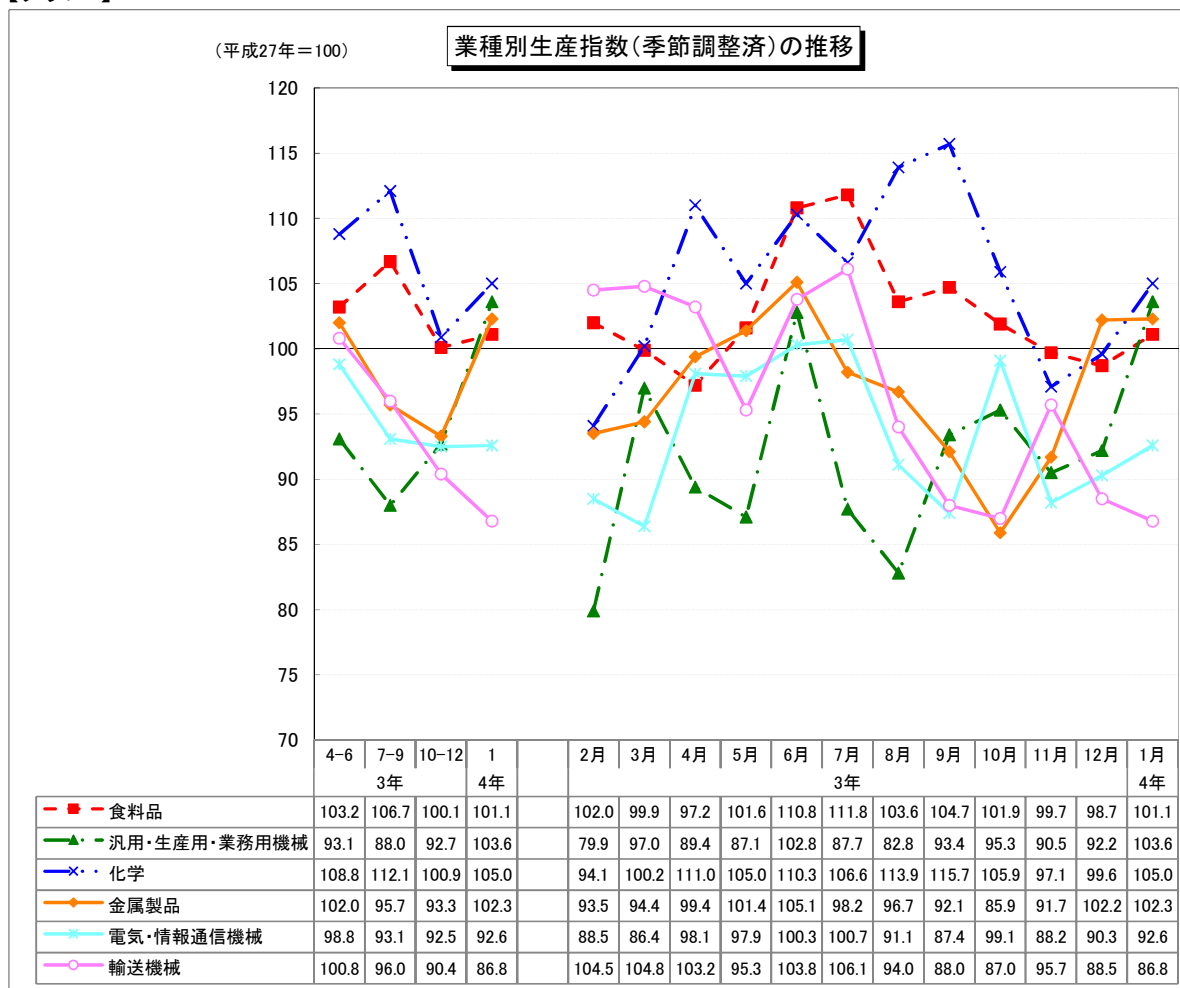
供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている

【グラフ5】



【新潟県】

【グラフ6】

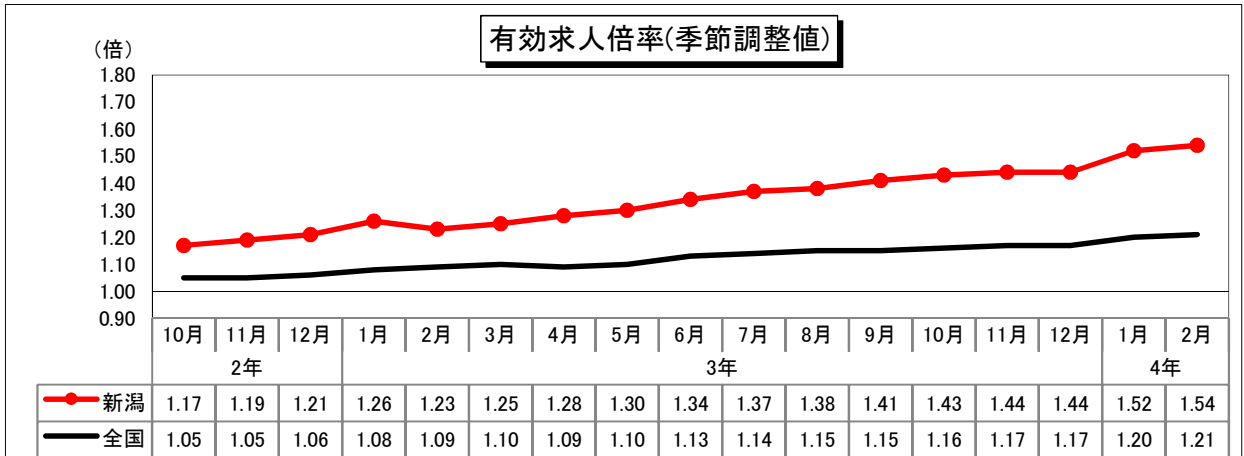


【新潟県】

3. 雇用情勢

持ち直している

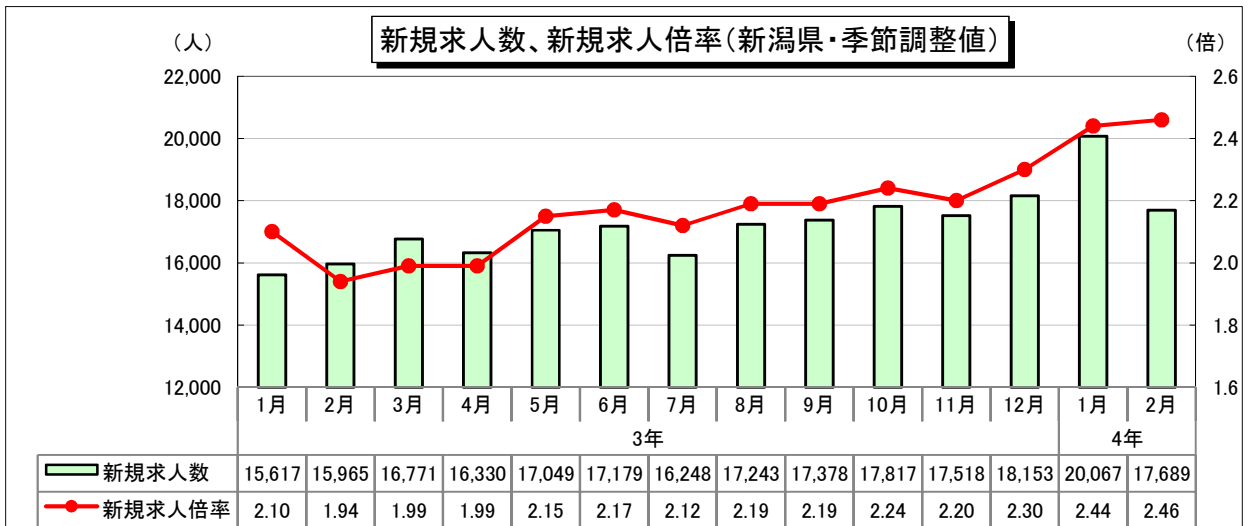
【グラフ7】



(注)パートを含む。

【厚生労働省】

【グラフ8】



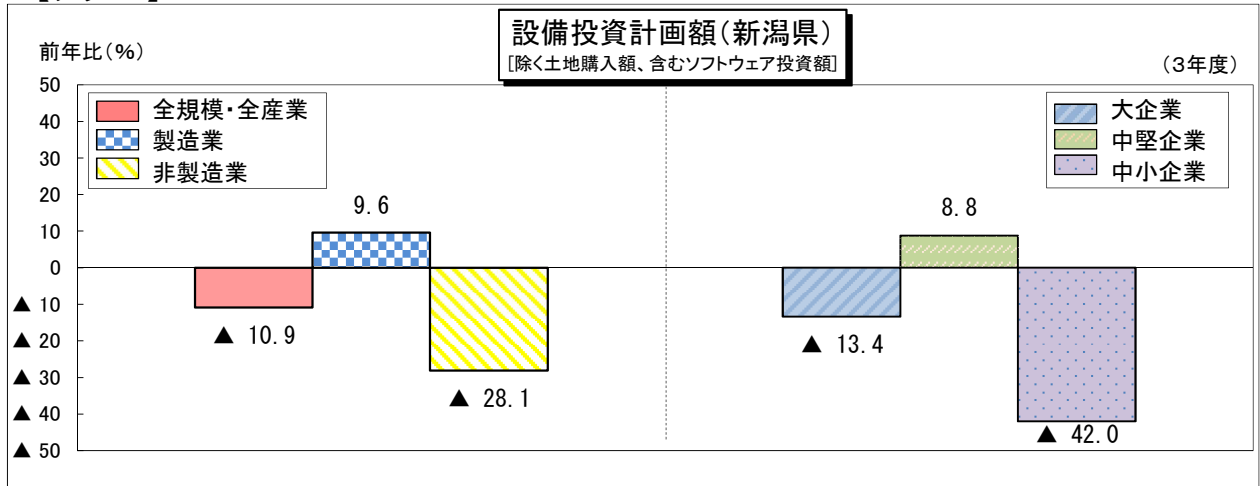
(注)パートを含む。

【厚生労働省】

4. 設備投資

3年度は減少見込みとなっている

【グラフ9】

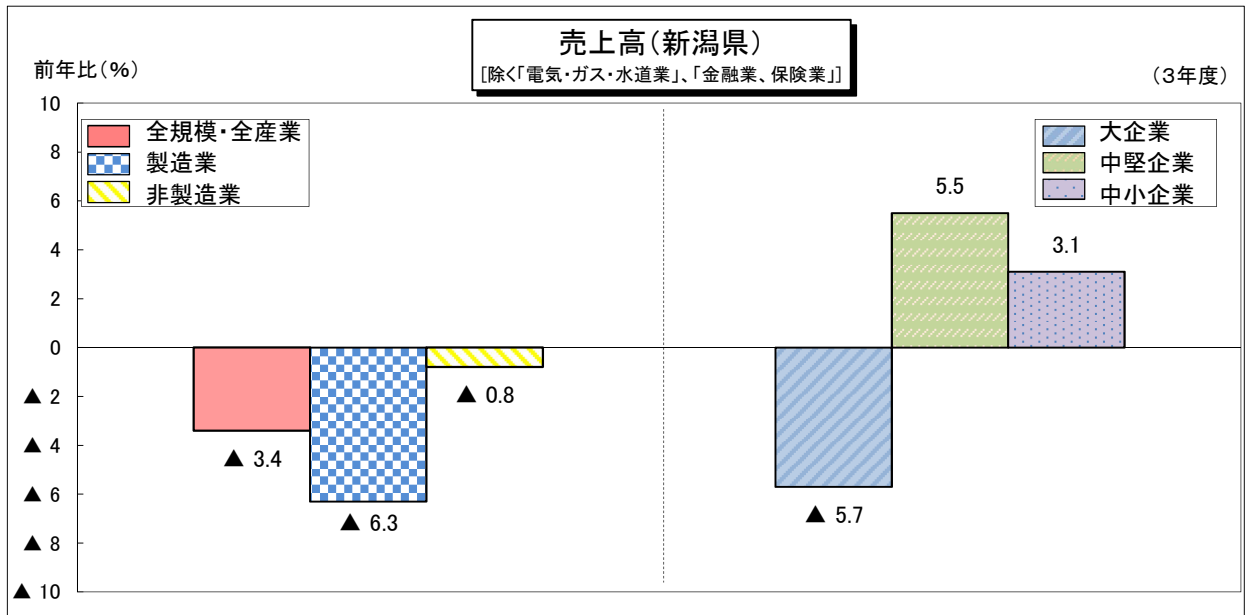


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

5. 企業収益

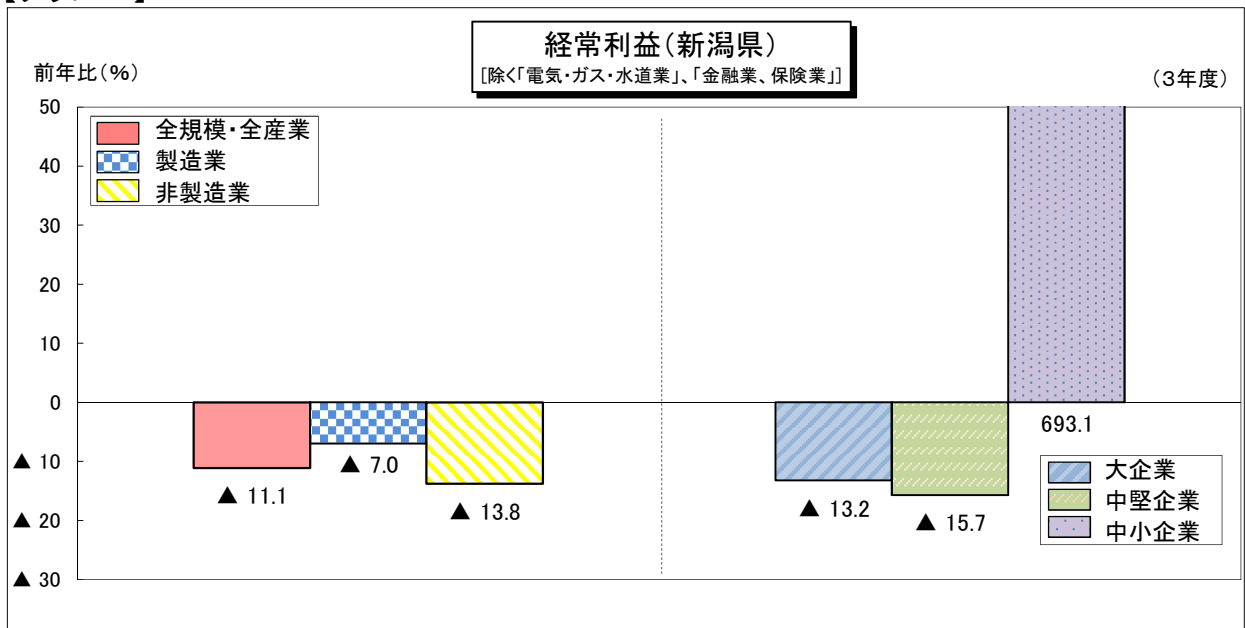
3年度は減益見込みとなっている

【グラフ10】



【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

【グラフ11】

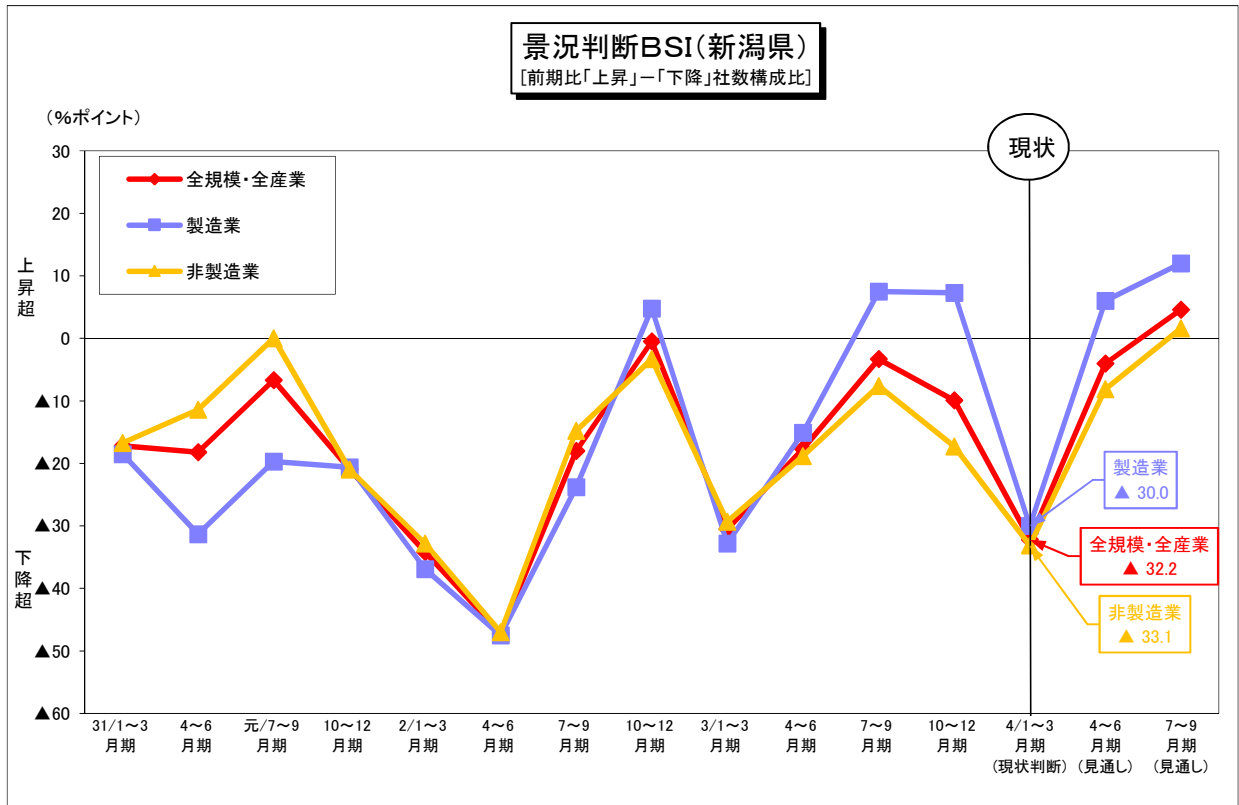


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

6. 企業の景況感

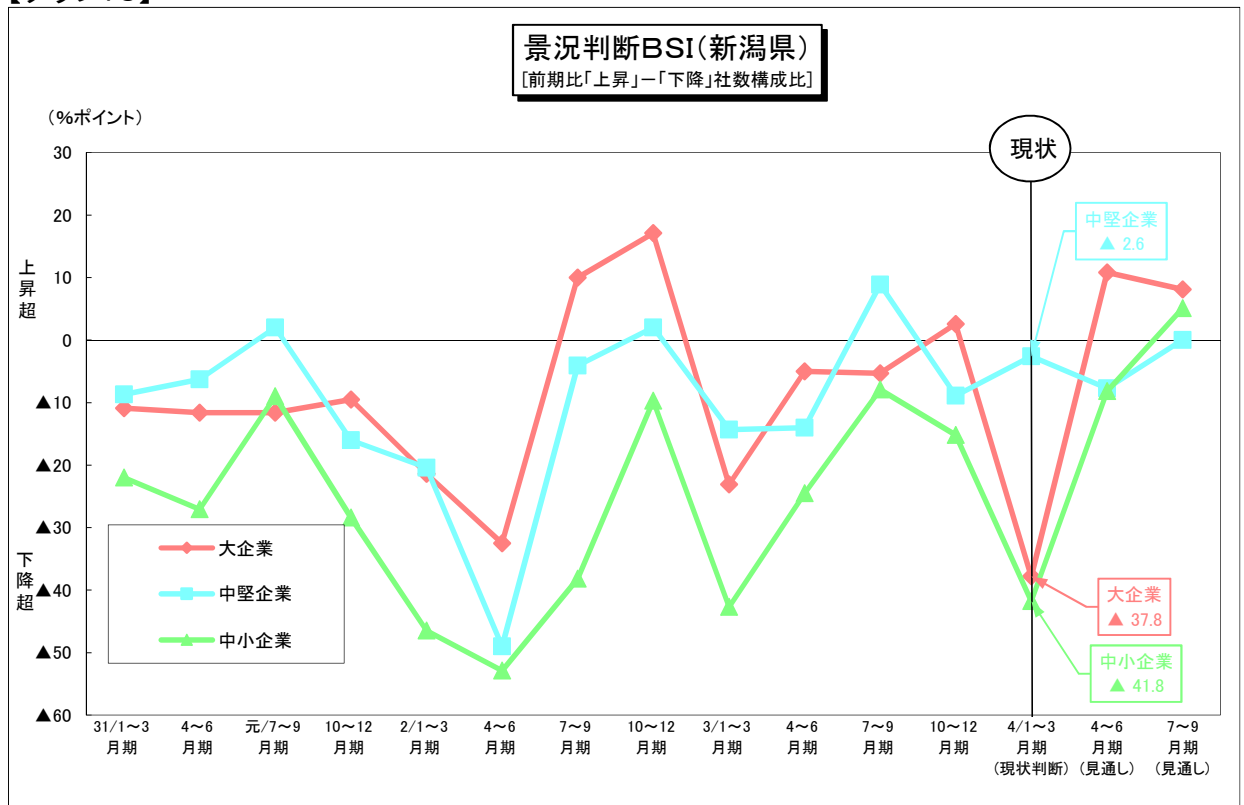
「下降」超幅が拡大している

【グラフ12】



【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

【グラフ13】

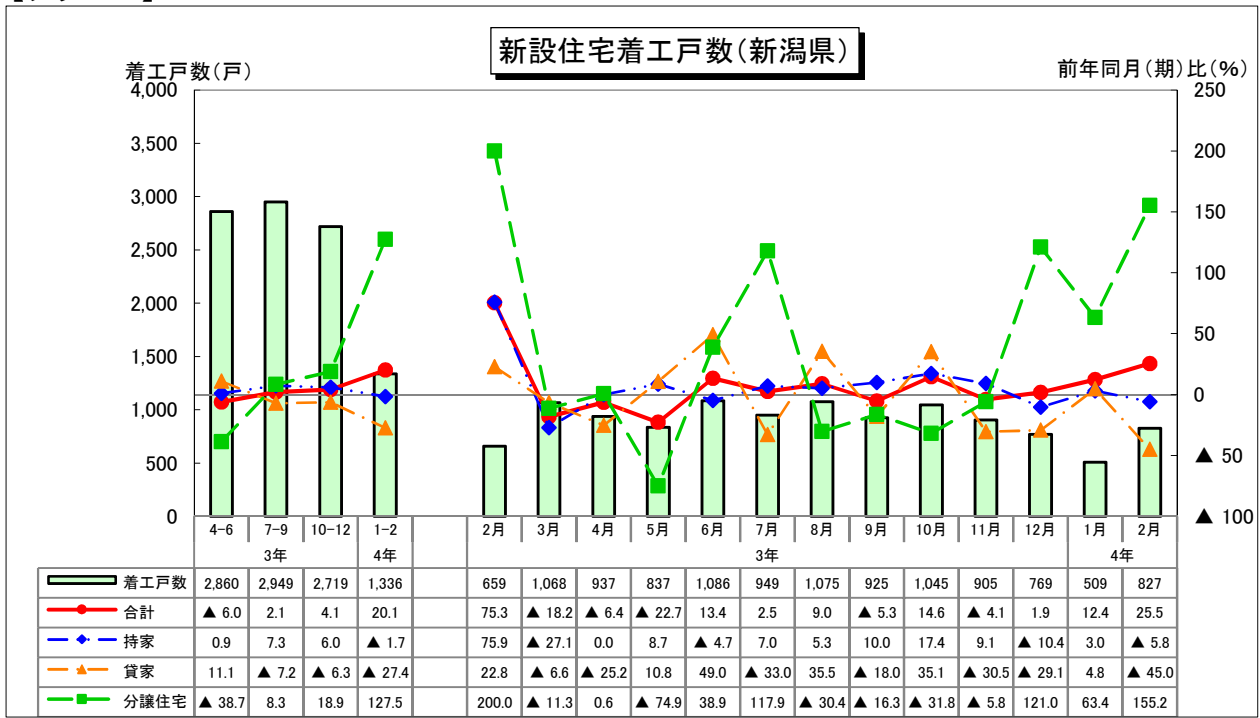


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

7. 住宅建設

前年を上回っている

【グラフ14】

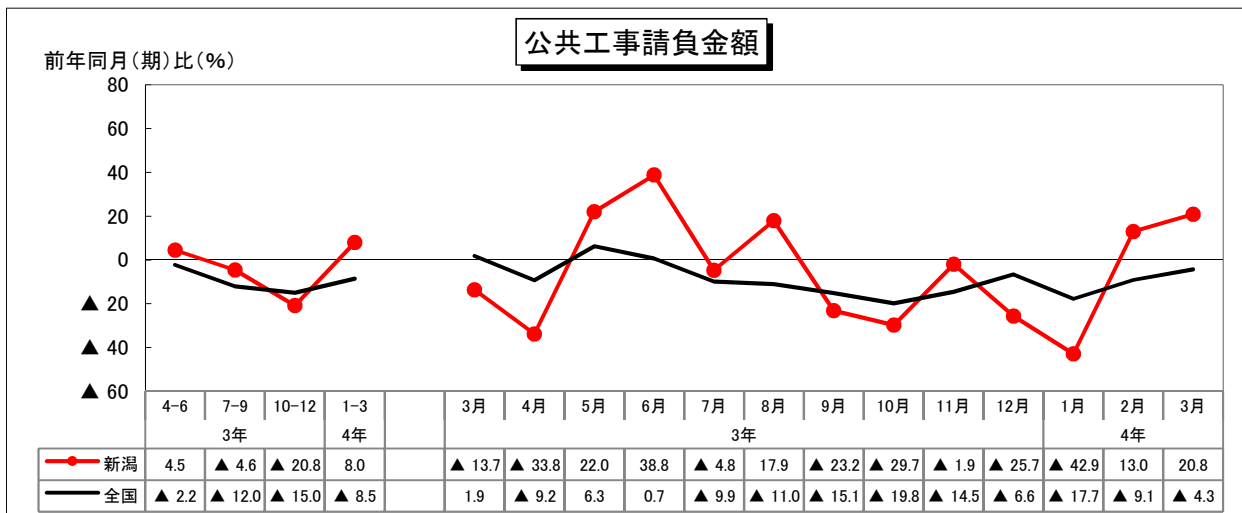


【国土交通省】

8. 公共事業

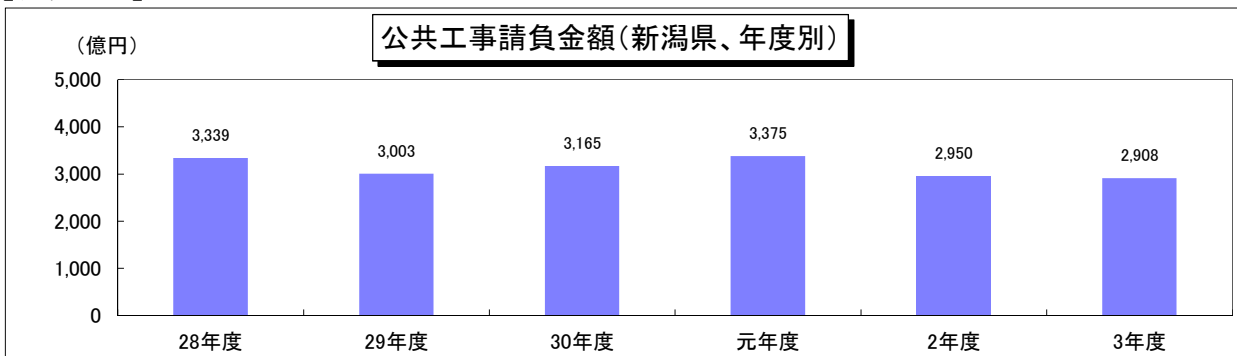
前年を上回っている

【グラフ15】



【北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)】

【グラフ16】

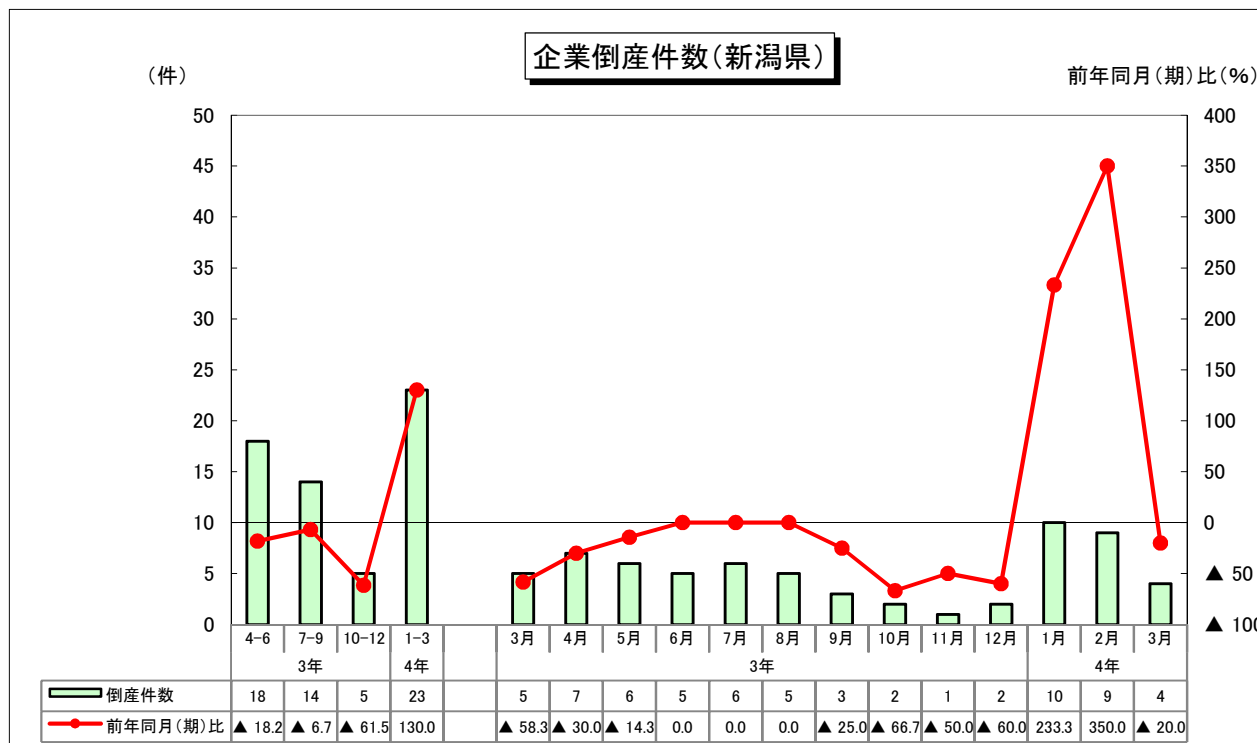


【北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)】

9. 企業倒産

倒産件数は前年を上回っている

【グラフ17】



【東京商エリサーチ】